

リファレンスマニュアル

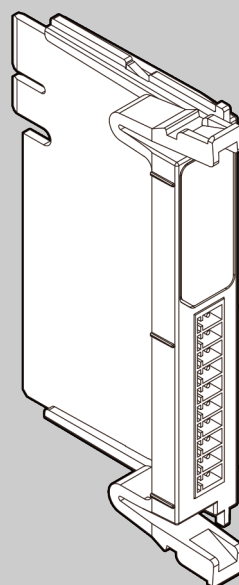
(ハードウェア編)

Thermocouple Module

CPSN-SSI-4C

目次

はじめに	4
安全にご使用いただくために	10
各部の名称と機能.....	15
設置する	19
付録.....	28
オプション品	33
各種サービス・お問い合わせ	35



目次

はじめに..... 4

1. 関連マニュアルのご案内5
2. ファームウェアのご確認6
3. 製品概要7
4. 特長8
5. 同梱品9

安全にご使用いただくために..... 10

1. 注意記号の説明11
2. 取り扱い上の注意12
 1. VCCIクラスA注意事項14
 2. FCC PART15 Subpart B クラスA注意事項14
 3. CE EMC指令クラスA注意事項14

各部の名称と機能 15

1. 各部の名称16
2. 各部の説明17
 1. LED表示17
 2. インターフェイスコネクタ18

設置する 19

1. 本体の設置20
 1. 設置条件20
 2. I/Oモジュール・ブランクパネルの取り付け、取り外し23
2. 外部機器との接続25
3. 接続ケーブル26
 1. 熱電対入力26

付録 28

1. 仕様29
2. 外形寸法31
3. 型式名の説明32

オプション品 33

1. オプション品34

各種サービス・お問い合わせ 35

1. 各種サービス36

目次

2. お問い合わせ	37
-----------------	----

はじめに

本製品に関連する各種マニュアル、製品の概要や同梱品など、本製品をお使いの前に知っていただくべき情報に関する説明をしています。

1. 関連マニュアルのご案内

本製品に関連するマニュアルは以下のように構成しています。

本書と併せてご活用ください。

◆ 必ずお読みください

名称	用途	内容	入手先
製品ガイド	本製品開封後に必ずお読みください。	本製品をご使用になる前に同梱品を確認、注意いただくことについて説明しています。	製品に同梱(印刷物)
I/Oモジュール リファレンスマニュアル (ハードウェア編)	CPUユニットに組み込んで運用する時にお読みください。	I/Oモジュールの機能・設定などハードウェアに関する説明をしています。	 当社Webサイトよりダウンロード(PDF)
CPUユニット リファレンスマニュアル (ハードウェア編)	本製品を運用する時にお読みください。	本製品の機能、設定などハードウェアに関する説明をしています。	 当社Webサイトよりダウンロード(PDF)
CPUユニット リファレンスマニュアル (ソフトウェア編)	『CONPROSYS nano WEB Setting』を設定する時にお読みください。	『CONPROSYS nano WEB Setting』の各種設定方法について説明しています。	 当社Webサイトよりダウンロード(PDF)

◆ 各種マニュアルのダウンロード

各種マニュアルは、以下のURLよりダウンロードしてご使用ください。

ダウンロード

<https://www.contec.com/jp/download/>

2. ファームウェアのご確認

ご使用を開始する前に、当社WebサイトでCPUユニットのファームウェアバージョンをご確認いただき、常に最新バージョンのファームウェアをご使用ください。

最新のファームウェアにアップデートすることで、不具合が修正され、動作が安定します。

ダウンロード

<https://www.contec.com/jp/download/>

※ ファームウェアのアップデート方法は『リファレンスマニュアル(ソフトウェア編)』を参照ください。

3. 製品概要

本製品は、CONPROSYS nanoシリーズのCPUユニットに熱電対インターフェイスを増設する拡張用I/Oモジュールです。

1モジュールで差動入力4ch備えております。

4. 特長

■ 多様な熱電対入力タイプに対応

使用可能な熱電対入力タイプとして、J, K, E, N, R, S, Tの多彩な入力タイプに対応しています。

■ 冷接点補償機能を搭載

製品に冷接点補償を搭載しているため外部に冷接点補償用の温度センサを設置する手間がなく、熱電対の接続のみで温度測定が可能です。

■ 状態確認用LED搭載

熱電対の断線、未接続およびセンサ回路の故障などの状態異常をLEDで確認することができます。

■ 取り付け、取り外しが簡単

工具などを用いることなく、拡張モジュールの取り付け、取り外しが可能です。

■ -20 - +60℃の周囲温度に対応

-20 - +60℃の周囲温度環境に対応しており、さまざまな環境で使用可能です。

■ 電解コンデンサ未使用

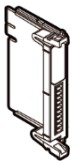
短寿命部品の電解コンデンサを使用しないことにより、長寿命化を実現しています。

5. 同梱品

ご使用になる前に、次の同梱品がすべて揃っていることを確認してください。

万一、同梱品が足りない場合や破損している場合は、お買い求めの販売店、またはテクニカルサポートセンターにご連絡ください。

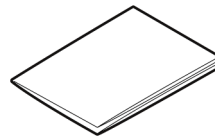
テクニカルサポートセンター <https://www.contec.com/jp/tsc/>



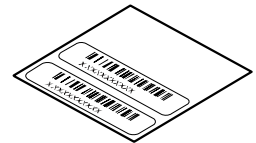
本体…1



10pinコネクタ…1
(本体に取り付け済)



製品ガイド&保証書…1



シリアルナンバーラベル…1

安全にご使用いただくために

本製品を安全に使用するために、注意していただくことを説明しています。本製品をご使用になる前に、必ずお読みください。

1. 注意記号の説明

本書では、人身事故や機器の破壊をさけるため、次のシンボルで安全に関する情報を提供しています。
内容をよく理解し、安全に機器を操作してください。

 危険	「死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い内容」を示します。
 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。
 注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容」を示します。

2. 取り扱い上の注意

⚠ 危険

- 周囲に発火性、腐食性のガスがある場所で使用しないでください。爆発、火災、感電、故障の原因となります。
- 通気孔などから異物(金属片、可燃物、液体など)が内部に入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。
- 不安定な場所への設置や不完全な取り付けはしないでください。落下事故の原因となります。
- 規定の電源電圧でご使用ください。規定外の電源電圧を供給されますと火災や感電の原因となります。
- 本製品を当社指定以外の方法で使用した場合、保護機能が損なわれることがあります。
- 本製品は航空、宇宙、原子力、医療機器など高度な信頼性が必要な用途への使用を想定していません。これらの用途には使用しないでください。
- 本製品を列車、自動車、防災防犯装置など安全性に関わる用途にご使用の場合、お買い求めの販売店または当社テクニカルサポートセンターにご相談ください。

⚠ 注意

- 以下の要件を満足していることを確認してから、本製品をご使用ください。
 - ・ 屋内使用
 - ・ 標高5000m以下
 - ・ 汚染度 2
- 各標高での製品の使用周囲温度は、以下の関係式を参考に設定してください。標高が高くなると気圧低下の影響で製品内部の放熱効果が減少し、製品寿命を短くしたり故障したりする要因となります。
- ・ 周囲温度 = $60[^\circ\text{C}] - 0.005 \times \text{標高}[\text{m}]$
例) 3000mで使用する場合 $60^\circ\text{C} - (0.005 \times 3000\text{m}) = 45^\circ\text{C}$ (周囲温度)
- 極端な高温下や低温下、または温度変化の激しい場所での使用および保管はしないでください。
 - 例 ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 熱源の近く
 - 極端に湿気の多い場所や、ほこりの多い場所での使用および保管はしないでください。内部に水や液状のもの、導電性の塵が入った状態で使用すると非常に危険です。このような環境で使用する時は、防塵構造の制御パネルなどに設置するようにしてください。
 - 衝撃や振動の加わる場所での使用および保管は避けてください。
 - 輸送される場合には、振動や衝撃が直接本製品に加わらないように十分対策してください。
本製品はJIS Z0200 : 1999、JIS Z0232 : 2004に適合しています。
 - 規定の動作環境(温度、湿度、振動、衝撃)内で使用してください。
 - 通気孔や排気口をふさぐような設置をしないでください。内部に熱がこもり、誤動作や故障の原因となります。
 - 強い磁界、電波を発生する機器の近くでの使用、保管は避けてください。まれに誤動作(停止、リブート)することがあります。

- 薬品が発散している空気中や、薬品にふれる場所での使用および保管は避けてください。
- 各コネクタ、ケーブルの着脱の際には、必ずCPUユニットの電源ケーブルをコンセントから抜き、本製品LEDが消灯した状態にしてください。
- 本製品を改造しないでください。改造したものに対しては、当社は一切の責任を負いません。
- 故障や異常(異臭や過度の発熱)に気づいた場合は、CPUユニットの電源ケーブルをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店あるいは当社テクニカルサポートセンターにご相談ください。
- 本製品の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く拭いてください。ベンジン、シンナーなど揮発性のものや薬品を用いて拭いたりしますと、塗装の剥離や変色の原因となります。
- コネクタを接続するときは、コネクタ形状を確認の上、正しい向きで確実に行ってください。接続後はコネクタの接合部に無理な力をかけないでください。本製品および接合部の破損や接続不良の原因となります。
- 動作中に本製品の金属部または端子部に手を触れないでください。誤動作、故障の原因になります。
- 動作中に本製品の前面パネル部に手を触れないでください。誤動作、故障の原因となります。
- 濡れた手で本体やコネクタなどにさわらないでください。感電する危険性があります。
- 本製品は機能追加、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず当社Webサイトのマニュアルを読み、内容を確認してください。
- 過電流や過電圧(雷サージなど)の影響を受けるような場所で使用する際には、全ての進入経路(電源線、信号線、アースなど)に対し適切なサージ保護デバイス(SPD)を選定し使用してください。SPDの選定/導入/設置については、専門の業者で行ってください。
- 本製品は、オープンタイプ機器(他の装置内に収納されるよう設計された機器)であり、必ず十分な強度を持った機械的エンクロージャーの中に収納して使用してください。
- 本製品に衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。誤動作、故障の原因になります。
- 本製品の金メッキ端子部(エッジコネクタ)には手を触れないでください。誤動作、故障の原因になります。触れた場合は、工業用アルコールできれいにふいてください。
- 規定の設置方法・条件、仕様に従ってご使用ください。規定外でご使用する場合、本製品の保護性能が損なわれます。
- 本製品を廃棄される場合、法律や市町村の条例に定める廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、前項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

1. VCCIクラスA注意事項

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

2. FCC PART15 Subpart B クラスA注意事項

NOTE

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment.

This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC WARNING

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

3. CE EMC指令クラスA注意事項

EN55032クラスA注意事項

Warning:

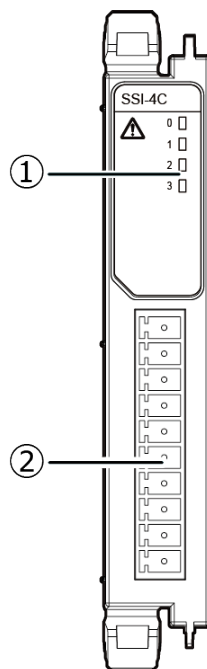
Operation of this equipment in a residential environment could cause radio interference.

各部の名称と機能

本製品の各部の名称とそれらの機能、各コネクタのピンアサインについて説明しています。

1. 各部の名称

各部の名称とそれらの機能を下図に示します。



No.	名称	機能
①	LED表示	本製品の状態を表示します
②	インターフェイスコネクタ	熱電対接続用のコネクタです。同梱の10pinコネクタを使用します。

2. 各部の説明

本製品の各コネクタやスイッチなどを説明します。

1. LED表示

本製品が動作している状態を、LEDの点灯、消灯、点滅で表示します。

LEDの意味は下表のとおりです。

0 
1 
2 
3 

表示色とその意味

LED	色	表示	内容
0 - 3	緑	点灯 	状態確認用LEDです。正常動作中です。
		点滅 	状態確認用LEDです。異常発生中です。*1
	-	消灯 	使用チャネルとして設定されていないか、CPUユニットの電源がOFFです。

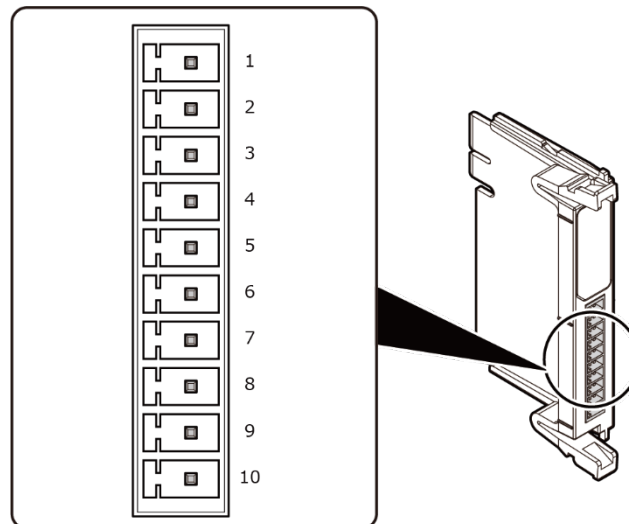
*1 熱電対の断線・未接続、センサ回路の故障および取得温度が 測定温度限界を超えている場合に点滅します。

2. インターフェイスコネクタ

熱電対入力を4チャンネル備えています。

同梱の10pinコネクタを使用して外部機器と接続します。

【コネクタ型式】：DEGSON 15EDGKC-3.81-10P-13 (相当品)



ピンアサイン

ピン番号	信号名	内容
1	TC0+	CH0の熱電対入力端子(+側)です。
2	TC0-	CH0の熱電対入力端子(-側)です。
3	TC1+	CH1の熱電対入力端子(+側)です。
4	TC1-	CH1の熱電対入力端子(-側)です。
5	AGND	熱電対入力端子に共通のアナロググランドです。
6	TC2+	CH2の熱電対入力端子(+側)です。
7	TC2-	CH2の熱電対入力端子(-側)です。
8	TC3+	CH3の熱電対入力端子(+側)です。
9	TC3-	CH3の熱電対入力端子(-側)です。
10	AGND	熱電対入力端子に共通のアナロググランドです。

設置する

本製品をDINレールや壁に取り付ける方法、外部機器との結線方法について説明しています。

1. 本体の設置

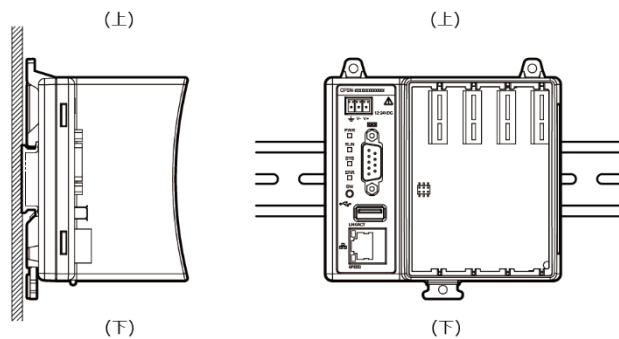
1. 設置条件

◆ 設置方向

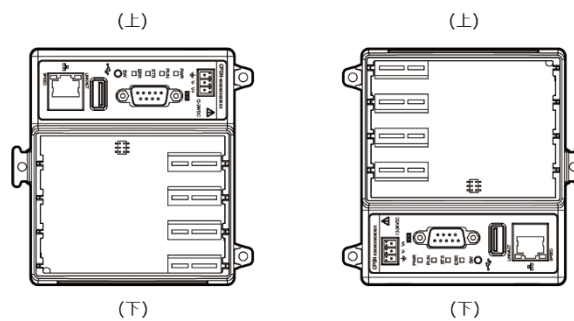
CPUユニットは下図の角度で設置してください。

その他の方向は放熱が十分できないなど、本製品の温度仕様を満たさないため、問題が発生する可能性があるので避けてください。

壁面標準設置(設置角度0°)

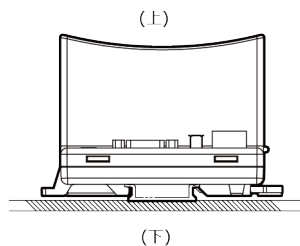


壁面左右90°設置(設置角度左右90°)(ネジ止め設置のみ対応)



*ネジ止め設置にはM3ネジ3本が別途必要です。

平面設置



本製品の周囲は、高温発熱や排気を伴う機器と距離を開けるなどの対策を行い、周囲温度が設置環境条件の範囲内に収まるようにしてください。

また、設置方向により設置環境条件の温度範囲が異なりますので、『仕様(P29)』の使用温度範囲をご確認ください。

◆ 推奨設置角度

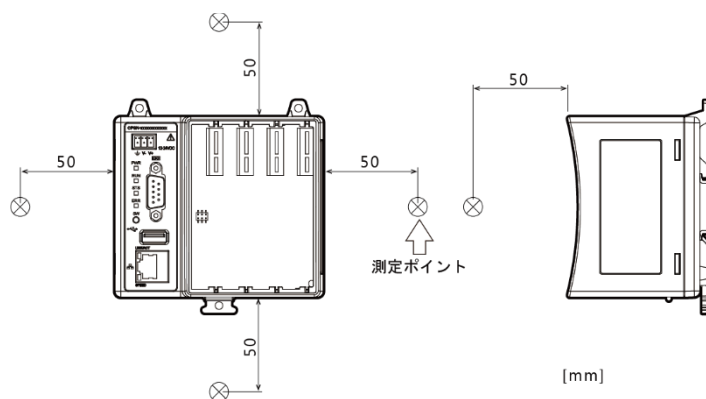
本製品の推奨設置角度は0°です。設置角度左右90°と平面設置でご使用の際は、本製品の温度仕様が異なりますので、『仕様(P29)』の使用温度範囲をご確認ください。

◆ 周囲温度について

CPUユニットは筐体周囲50mmの温度測定ポイントの温度を使用周囲温度としています。

ご使用の際はその測定ポイントの温度がすべて使用周囲温度(−20 - +60℃)に収まるように空気の流れを調整してください。

※ 壁面設置左右90°、平面設置で使用する場合の使用周囲温度は−20 - +55℃です。



⚠ 注意

- 本製品はオープンタイプ機器(他の装置内に収納されるよう設計された機器)であり、必ず十分な強度を持った機械的エンクロージャーの中に収納して使用してください。
- 周囲温度が使用範囲内であっても、高温発熱する機器が近くにある場合は放射(輻射)の影響を受け本製品の温度が上昇し動作不良を起こす可能性がありますのでご注意ください。

- クーラーなどで内部温度の調整が可能な場合を除き、本製品を完全密閉された空間への設置は避けてください。長時間の使用による温度上昇で製品の動作不良などのトラブルを引き起こす可能性があります。
 - 常時高温環境で使用する場合は、製品寿命が短くなります。対策には強制空冷を行ってください。
-

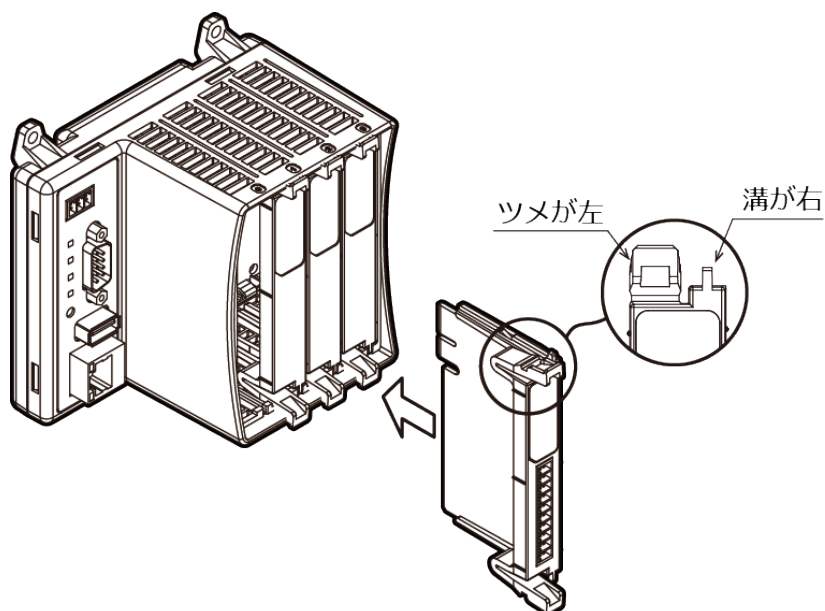
2. I/Oモジュール・ブランクパネルの取り付け、取り外し

⚠ 注意

必ずCPUユニットのPWR-LEDが消灯したことを確認後、取り付けまたは取り外しを行ってください。

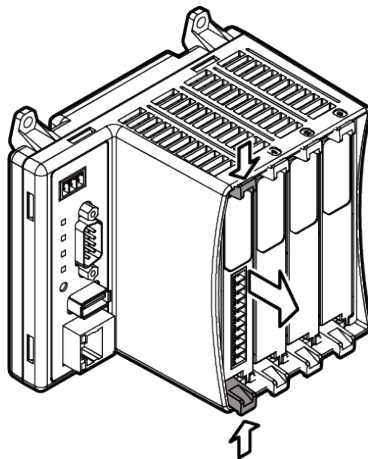
◆ I/Oモジュール・ブランクパネルの取り付け方法

- 1 DINレールまたは、ねじ止め設置をしたCPUユニットに左右の向きに注意して、樹脂の溝を本体のレールに挿入し、パチンと音がするまで押し込みます。



◆ I/Oモジュール・ブランクパネルの取り外し方法

- 1 DINレールまたは、ねじ止め設置をしたCPUユニットから上下のツメを矢印の方向に押さえながら手前に引き抜きます。



2. 外部機器との接続

本製品と外部機器を接続する場合は、同梱のコネクタを使用します。

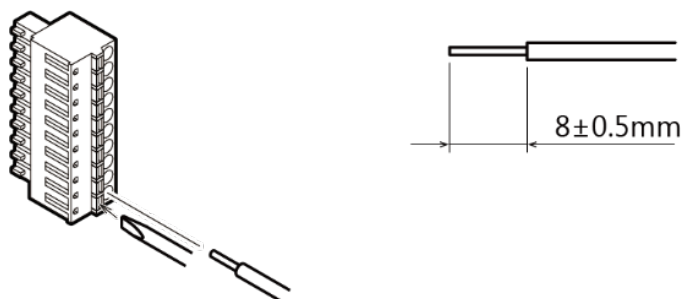
コネクタに配線を行う場合は、線材の被覆部を $8\text{mm} \pm 0.5\text{mm}$ 程度ストリップした後、コネクタの開口部に挿入してください

コネクタ中央にあるオレンジ色のプッシュ部を精密ドライバなどで押しながら、ケーブルを丸い接続穴に挿入してください。その後、プッシュ部を放すと、ケーブルが固定されます。また、フェルール端子を使用するとコネクタにオレンジ色のプッシュ部を押さずに挿入することが可能です。

⚠ 注意

ケーブルをもってコネクタを取り外すと、断線の原因となります。

本製品にある ⚠ マークについて: 75°C 以上の耐性があるケーブルを使用してください。



3. 接続ケーブル

1. 熱電対入力

◆ 熱電対入力ケーブル

下記仕様のものをご使用ください。

電線	熱電対・補償導線
電線径	AWG28 - 16
線長	設置環境による

※ 熱電対入力コネクタの詳細情報やピンアサインは『インターフェイスコネクタ(P18)』を参照ください。

◆ 熱電対入力

熱電対の入力形式は差動入力となり、本製品では4ch搭載しております。

しています。対応している熱電対の種類は、K、J、E、N、T、R、Sとなります。

使用する熱電対タイプはソフト上で設定する必要があります。(デフォルト：Kタイプ)

また、熱電対のタイプごとの測定温度範囲は下記となります。測定温度範囲を超えても、測定温度限界までは測定可能ですが、温度誤差が仕様値を超える可能性があります。

測定温度範囲

熱電対タイプ	測定温度範囲
K	-100℃ ~ 1372℃
J	-100℃ ~ 1200℃
E	-100℃ ~ 1000℃
N	-100℃ ~ 1300℃
T	-100℃ ~ 400℃
R	0℃ ~ 1768℃
S	0℃ ~ 1768℃

測定温度限界

熱電対タイプ	測定温度限界	
	下限温度	上限温度
K	-265℃	1372℃
J	-210℃	1200℃
E	-265℃	1000℃
N	-265℃	1300℃
T	-265℃	400℃
R	-50℃	1768℃
S	-50℃	1768℃

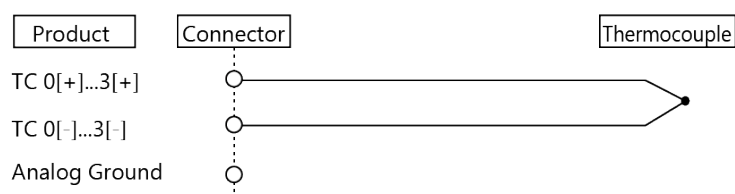
⚠ 注意

- クーラーなどで温度調節を行う場合、本製品に直接風が当たらないよう対策を行ってください。熱電対の測定温度が仕様誤差を超える可能性があります。
- 本製品起動直後は、測定温度が仕様誤差を超える可能性があります。30分以上暖気してからご使用ください。

【熱電対の接続例】

熱電対の接続例です。各熱電対入力チャネルの+側、-側にそれぞれの熱電対の+端子、-端子を接続します。

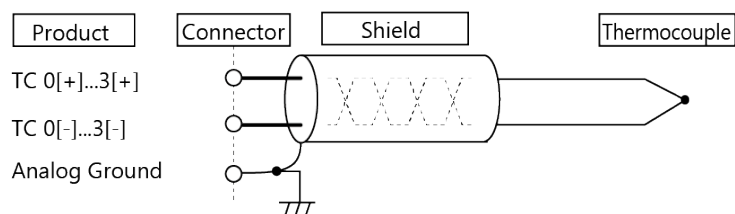
熱電対の接続



【シールド付の熱電対を使用した接続例】

シールド付の熱電対を使用した接続例です。温度測定箇所と本製品の距離が長い場合や、耐ノイズ性を大きくしたいときに使用してください。各熱電対入力チャネルの+側、-側にそれぞれの熱電対の+端子、-端子を接続します。さらに、本製品のアナロググランドをシールド編組と接続し、シールド編組を接地します。

熱電対の接続(シールド付)



⚠ 注意

ノイズの多い環境では、シールド付の熱電対を使用し、シールドの接地を行ってください。

付録

本製品の仕様や外形寸法、型式名の説明などについて説明しています。

1. 仕様

機能仕様

項目	CPSN-SSI-4C
入力形式	差動入力
入力	4ch
分解能	24bit (1 / 1024 °C)
変換速度 ※1	251ms (1chあたり、熱電対4ch・冷接点センサ1chを測定)
バッファメモリ	最新データのみ
変換開始条件	常時更新
対応熱電対センサ	K(IEC 60584-1), J(IEC 60584-1), E(IEC 60584-1), N(IEC 60584-1), R(IEC 60584-1), S(IEC 60584-1), T(IEC 60584-1)
変換誤差	熱電対タイプ K、J、E、N、T : ± [0.3°C + 測定温度×0.12% (0°C以上) or 1% (0°C以下)]以内 熱電対タイプR、S、T : ± [1.2°C + 測定温度×0.12%]以内
許容信号源抵抗	300Ω以下 ※4※5
冷接点センサ	内蔵
冷接点誤差 ※2※3	3.6°C以内 (壁面標準設置時(設置角度0°))
絶縁仕様	バス絶縁
絶縁耐圧	500VDC
コネクタ	2ピース3.81mmピッチ10pin端子台
適合線材	AWG28 - 16
LED	4点(緑)
消費電流	5V 0.15A (Max.) 3.3V 0.05A (Max.)
外形寸法(mm)	15.6(W)×52.6(D)×84(H) (ただし、突起物を除く)
質量	50g

※1 計測値の変換時間です。通信時間は含まれていません。

※2 恒温槽内、風速0~0.5m/sの条件で測定した時の値となります。

※3 壁面標準設置時(設置角度0°)以外の設置方向では、冷接点誤差は4.6°C以内となります。

ソフト上で設置方向の設定を変更する必要があります。(デフォルト：壁面標準設置)

※4 配線距離(往復)の抵抗値が許容信号源抵抗値を超えると、変換誤差の仕様を超える誤差を生じることがあります。

※5 ケーブル長が30mを超えて使用される場合はCE(EMC規格)適合外となります。

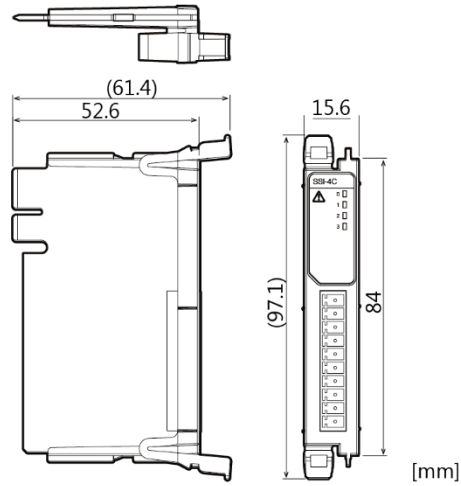
設置環境条件

項目		CPSN-SSI-4C
使用周囲温度		壁面標準設置：－20 - +60℃ 壁面左右90°設置、平面設置：-20 - +55℃
使用周囲湿度		10 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
保存周囲温度		－20 - +60℃
保存周囲湿度		10 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵		特にひどくないこと
腐食性ガス		ないこと
耐ノイズ性	ラインノイズ	信号ライン/±1kV (IEC61000-4-4 Level 3、EN61000-4-4 Level 3)
	静電耐久	接触/±4kV (IEC61000-4-2 Level 2、EN61000-4-2 Level 2) 気中/±8kV (IEC61000-4-2 Level 3、EN61000-4-2 Level 3)
耐振動性	掃引耐久	10 - 57Hz ※6/片振幅0.15mm、57 - 150Hz/2.0G X、Y、Z方向40分(JIS C60068-2-6準拠、IEC60068-2-6準拠)
耐衝撃性		15G X、Y、Z方向11ms正弦半波 (JIS C 60068-2-27準拠、IEC 60068-2-27準拠)
規格		VCCIクラスA、FCC クラスA、 CEマーキング (EMC指令クラスA、RoHS指令)

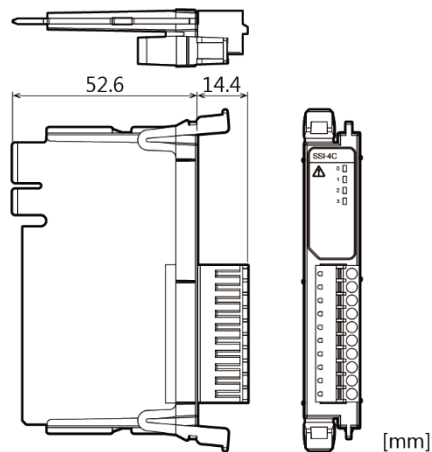
※6 オプション電源使用時:10-55Hz (詳細はオプション電源の解説書を参照のこと)

2. 外形寸法

CPSN-SSI-4C 外形寸法

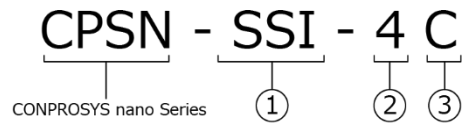


CPSN-SSI-4C 外形寸法(コネクタ取り付け時)



3. 型式名の説明

本製品の型式名は以下のとおりです。



No.	項目	内容	
①	Interface	SSI	Sensor Input
②	Channel	4	4 Channels
③	Function	C	Thermocouple

オプション品

本製品と組み合わせて使用できる、各オプション品をご紹介します。

1. オプション品

本製品には以下のようなオプション品があります。

必要に応じて本製品にオプション品を組み合わせでご使用ください。

製品名	型式	内容
CPUユニット	CPSN-MCB271-S1-041	リモートI/O CPUユニット
	CPSN-MCB271-1-041	リモートI/O CPUユニット LAN 2chモデル
	CPSN-PCB271-S1-041	CODESYS Modbus Master CPUユニット
DINレール組込型電源	CPS-PWD-30AW24-01	組込型電源 30W (入力：100 - 240VDC、出力：24VDC 1.3A)
	CPS-PWD-90AW24-01	組込型電源 90W (入力：100 - 240VDC、出力：24VDC 3.8A)

オプション品に関する最新情報は当社Webサイトご確認ください。

Webサイト

<https://www.contec.com/>

各種サービス・お問い合わせ

当社の製品をより良く、より快適にご使用いただくために、
行っているサービス、サポートをご紹介します。

1. 各種サービス

当社製品をご使用いただく上で、技術資料のダウンロードをはじめ、様々な役に立つ情報を提供しています。

ダウンロード

<https://www.contec.com/jp/download/>

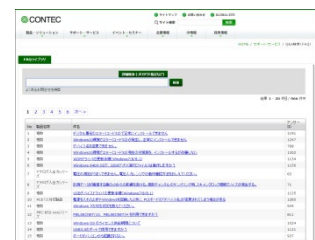
最新のドライバやファームウェア、解説書など技術資料がダウンロードいただけます。ご利用には会員登録(myCONTEC)が必要です。



FAQライブラリ

<https://contec.e-srv.com/>

よくあるご質問やトラブルシューティングをQ&A形式でご紹介しています。

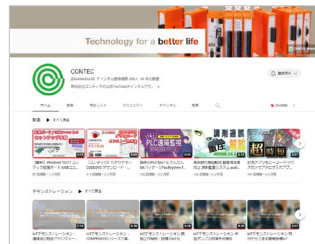


YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@ContecCoLtd>

当社公式のYouTubeチャンネルです。

製品のセットアップ方法、新製品紹介、展示会レポートなどの動画を配信しています。



インターネット通販

<https://www.contec-eshop.com/>

当社が運営する、最短翌日納品の大変便利なネット直販サービスです。



評価機無料貸出

<https://www.contec.com/jp/support/evaluation/>

当社製品を無料でお試しいただけるサービスです。
ご購入前の仕様確認、ご評価にぜひご活用ください。
ご利用には会員登録(myCONTEC)が必要です。



2. お問い合わせ

当社製品に関する技術的なご質問、またご購入に関するお問い合わせなど各種のお問い合わせを承っています。

技術的なお問い合わせ(テクニカルサポートセンター)

製品の使い方、初期不良、動作異常、環境対応など製品の技術的なお問い合わせに、専門技術スタッフが迅速かつ親切丁寧に対応します。

当社Webサイトからお問い合わせください。

お問い合わせ

<https://www.contec.com/jp/tsc/>

営業的なお問い合わせ

ご購入方法、販売代理店のご紹介、カスタム対応/OEM/ODMのご相談、システム受託開発のご依頼は当社Webサイトの『総合営業窓口』からお問い合わせください。

お問い合わせ

<https://www.contec.com/jp/support/distributors/>

納期、価格、故障修理のご依頼、寿命部品交換のご依頼

当社製品取り扱いの販売代理店へお問い合わせください。

販売代理店

<https://www.contec.com/jp/support/distributors/>

改訂履歴

改訂日	改訂内容
2019年7月	初版

- 本書の内容について万全を期しておりますが、万一ご不審な点や、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店またはテクニカルサポートセンターへご連絡ください。
- CONPROSYSは、株式会社コンテックの登録商標です。その他、本書中に使用している会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

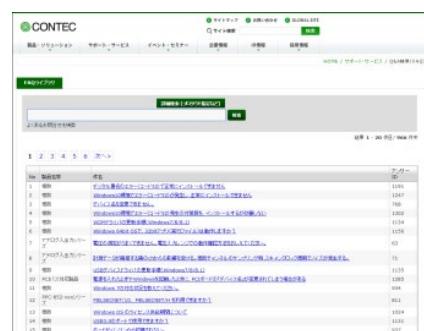
よくあるご質問 (FAQ検索)

FAQライブラリ

<https://contec.e-srvc.com/>

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧いただけます。

製品やサービスに関する疑問やお困りごとの解決にお役立てください。



No.	質問内容	回答	ページ
1	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1000
2	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1001
3	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1002
4	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1003
5	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1004
6	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1005
7	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1006
8	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1007
9	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1008
10	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1009
11	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1010
12	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1011
13	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1012
14	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1013
15	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1014
16	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1015
17	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1016
18	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1017
19	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1018
20	お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。お問い合わせの件についてお問い合わせいただきありがとうございます。		1019

株式会社コンテック

〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31

<https://www.contec.com/>

本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

CPSN-SSI-4C リファレンスマニュアル(ハードウェア編)

NA06890 (LYXH314) 07282023_rev4 [07262018]

2023年7月改訂